

ユーザー企業向け IoT導入・利活用講習会

NTTラーニングシステムズ株式会社
教育研修事業部

2018年2月

ユーザ企業等を対象とした地域毎の講習会

- IoTの効果的な導入・利活用のためには、ユーザ企業等においてもIoTを利活用できる人材の育成が重要。
- 全国14箇所で、IoTの基本知識を学べる座学形式の講習会を開催。のべ約550名が受講。
- 開催にあたっては、各地の総合通信局が中心となって地域の商工会議所や地銀、情報通信系の団体と連携し受講者を募集。

【実施概要】

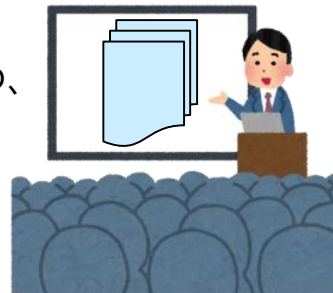
受講対象：IoTの導入・利活用に関心のあるユーザ
企業等のIoT導入推進者／経営に携わる方

人数：1回あたり30～50名程度

実施回数：全国で14回（平成29年度）

講習内容：IoTの基本知識を網羅的かつ、
分かりやすく紹介

形式：座学形式で半日程度



講習内容（イメージ）

①IoTの基本的な概念（電波の特性など）
②IoT活用事業戦略等
③IoTデータの活用方策
④IoTシステム構築・運用・保守 （センサーの種類・特性など）
⑤IoT関連の標準化動向
⑥IoT関連の法制度（電波法など）

講習会の開催日程(平成29年度)

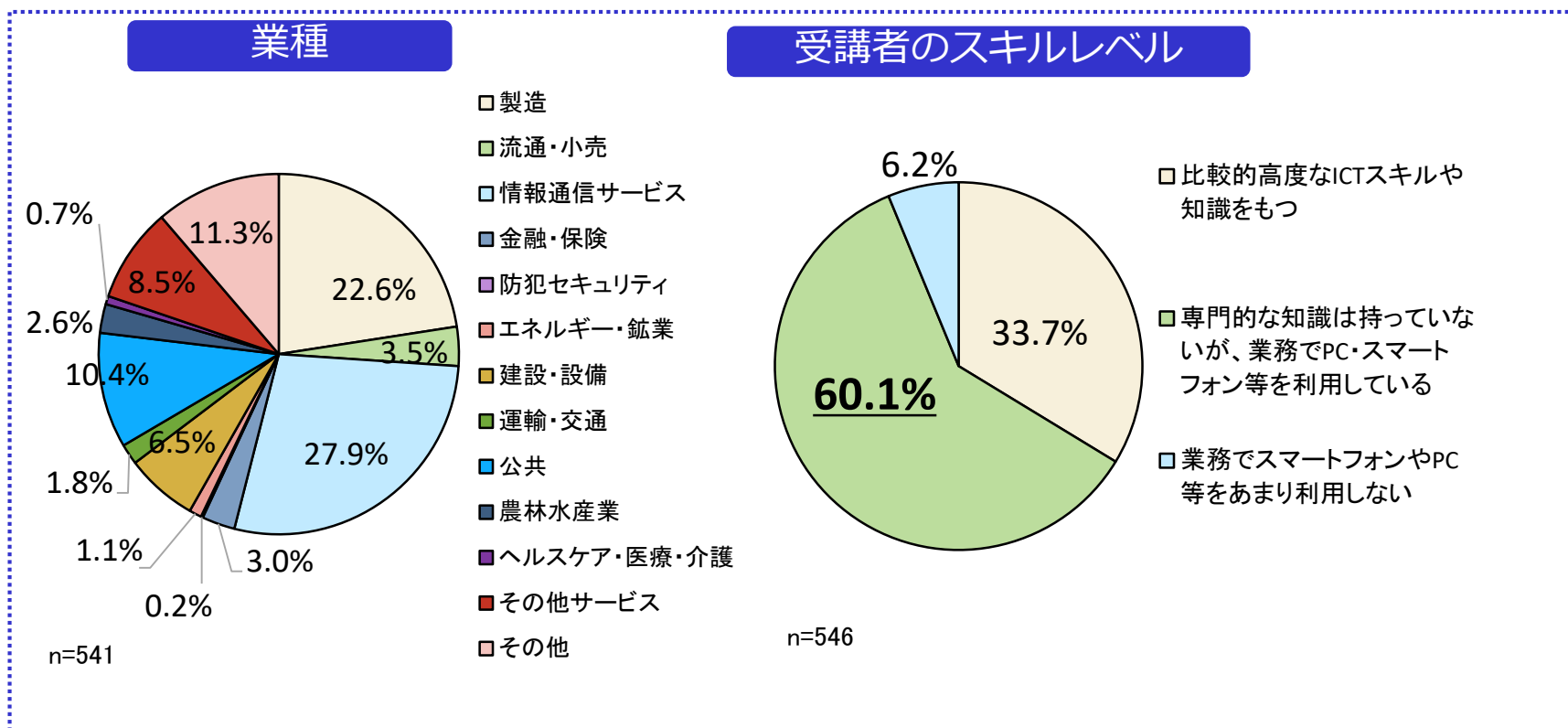
地域	連携先		開催日程	主な参加者、開催イメージ等
	共催	協力・後援		
関東	前橋市農業協同組合、 前橋商工会議所、前橋市	群馬県	7月21日	・前橋市内の農家・酪農家、製造業者、ICTベンダ等、約30名が参加 ・前橋市内の酪農家がIoT導入事例を紹介
関東	常陽銀行、茨城県、 茨城県高度情報化推進協議会	(一社)茨城県情報サービス産業協会、 NPO法人ITコーディネータ茨城、 Code for Ibaraki	8月23日	・融機関の融資先企業(製造、サービス等)や融資担当者、ICTベンダ等、 約30名が参加 ・つくば市内のタクシー会社がIoT導入事例を紹介
近畿	大阪商工会議所、 池田泉州銀行	—	8月30日	・大阪商工会議所の会員企業や池田泉州銀行の融資先企業(製造、 サービス等)など、約50名が参加
北海道	札幌商工会議所	北海道モバイルコンテンツ・ビジネス協議会 北海道経済産業局、北海道、 札幌市、(一般)北海道IT推進協会	9月25日	・札幌商工会議所の会員企業や情報通信関係企業など、約40名が参加 ・札幌市内のICT企業がビジネスへのIoTの活用方を紹介
四国	—	四国経済連合会、徳島県、 (公財)e-とくしま推進財団、 四国情報通信懇談会	10月19日	・徳島県内の経済団体会員企業(製造、流通・小売、エネルギー等) など、約30名が参加
北陸	ふくい産業支援センター	北陸情報通信協議会	10月27日	・製造、サービス、小売、ICTベンダなど、約40名が参加
沖縄	沖縄情報通信懇談会	(公財)沖縄県情報産業協会、 (一般)テレコムサービス協会沖縄支部	11月2日	・運輸、流通、観光、ICTベンダなど、約30名が参加
東北	(一社)東北経済連合会、 仙台商工会議所	東北情報通信懇談会	11月7日	・製造、流通・小売、建設・設備ベンダなど、約40名が参加
中国	中国情報通信懇談会、 中国地域ICT産学官連携フォーラム	—	11月15日	・製造、建設・設備、電力、情報通信サービス企業等、約40名が参加
東海	東海情報通信懇談会	—	11月22日	・製造、サービス業、情報通信サービス企業等、約50名が参加
信越	長野県テクノ財団	長野県工業技術総合センター、 (公財)長野県中小企業振興センター	11月27日	・製造、エネルギー、情報通信サービス企業等、約30名が参加
九州	(一般)九州テレコム振興センター	(一般)九州経済連合会	12月11日	・九州の中小企業、情報通信関係企業、自治体等、約80名が参加
関東	山梨県、山梨県地域ICT推進協 議会、山梨県IoT推進ラボ	(一般)山梨県情報通信業協会、 (特非)ITコーディネータ山梨	2月1日	・県内の中小企業、情報通信関係企業、自治体等、約70名が参加
北海道	旭川市、旭川産業創造プラザ	—	2月6日	・ものづくり系企業(木工、鉄工等)、情報通信関係企業、自治体等、 約40名が参加



受講者アンケート結果より(1/3)

■ 受講者特性

- ・ 受講者の7割はユーザー企業からの参加（情報通信系が3割弱）。
- ・ 受講者のスキルレベルは初級者レベルの方が中心。

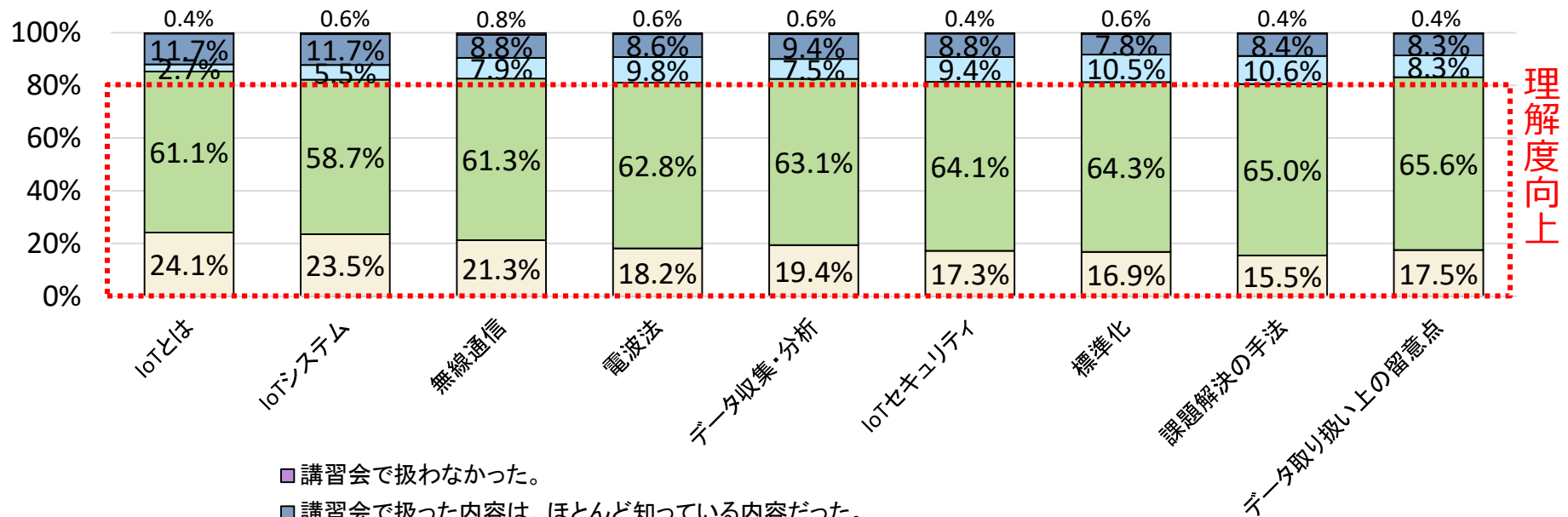


受講者アンケート結果より(2/3)

■ 受講者の評価

- ・ 受講者の評価は、スキルレベルにより若干の差異があるものの総じて好評。受講者の8割以上が「講習会への参加によってIoTへの理解が向上」と回答。

項目ごとの理解度



- 講習会で扱わなかった。
- 講習会で扱った内容は、ほとんど知っている内容だった。
- 講習会を受けたが、今まで知らなかったことは分からないままである。
- 講習会を受けたことで、今まで知らなかったことが自分なりに分かるようになった。
- 講習会を受けたことで、今まで知らなかったことを他人に説明できるぐらい理解できた。

n=522

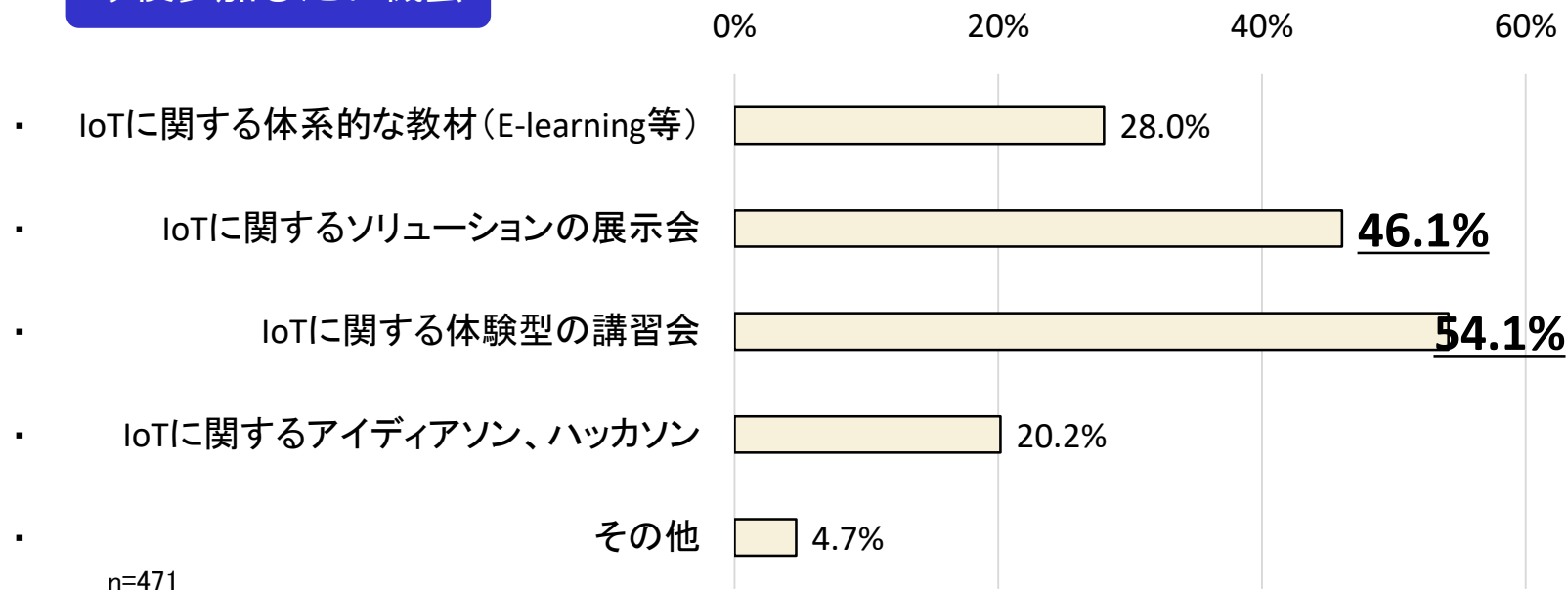


受講者アンケート結果より(3/3)

■ 受講者の今後のニーズ

- ・体系的な知識を一通り身につけた後、今後参加してみたい機会としては「体験型の講習会」「IoTソリューションの展示会」。
- ・自由記述では、導入に向けて具体的な相談先を求める意見が散見。
- ・講習を受けてIoTへの関心が高まっているが、次の一步が踏み出すためには実機に触れる機会が必要。

今後参加したい機会





講習会開催の気づき・課題など

■ 気づき・課題

- ・ IoTのすそ野を広げるためには、間口を広げた体系的な講習会が有効。
- ・ ポイントは「ワガコト（我が事）化」。
- ・ 今後の課題は「で、この後どうすればいいんだっけ？」への対応。
（サービス提供事業者等との連携・導線）

■ 本施策を通して見えてきた「ユーザ企業におけるIoT導入に向けた必要スキル」

- ・ IoTの有用性を自社にあてはめ（ビジネス課題発見）自社の課題解決にIoTを活用することを具体的にイメージする力
- ・ 自社の要望をベンダ企業等に伝える力（要求定義）

IoTの更なる普及に向けては、ユーザ企業とサービス提供事業者（ベンダ・キャリア）をつなぐ役割が重要



(参考) WEB講習サイト公開中

■ 全国で開催した講習の内容をeラーニング形式にまとめて公開中

【WEB講習の受講方法】

1. 以下のサイトにてユーザーアカウント登録を行ってください。
<https://w2.lstep.jp/iotjinzai/order/apply/index.aspx?sid=2>
2. 登録したメールアドレスに、ログイン用のID・パスワードを記載したメールが届きます。そちらのメールに記載されているURLへアクセスし、IDとパスワードでログインして、右上の「学習アイコン」をクリック、右中ほどの「レッスンを受講する」を押して「事前アンケート」にお答えください。
3. 「事前アンケート」が終わりますと受講開始となります。なお講習会テキスト等はPDF形式でダウンロード可能です。また、web講習コンテンツは全部で9つに分かれています。どのコンテンツからも開始することが可能です。
4. web講習コンテンツの最後に、アンケートを準備しています。受講後、アンケートへのご協力をお願いいたします。